

テクスチャへの映り込みを表現する

貼り付けたテクスチャに対して、映り込み(リフレクション)を設定できます。

設定した映り込みの効果は、高画質出力することで反映されます。

ここでは、床材の設定を変更する方法をご紹介します。

床材の映り込みの設定例

反射率=0%



反射率=10%



反射率=30%



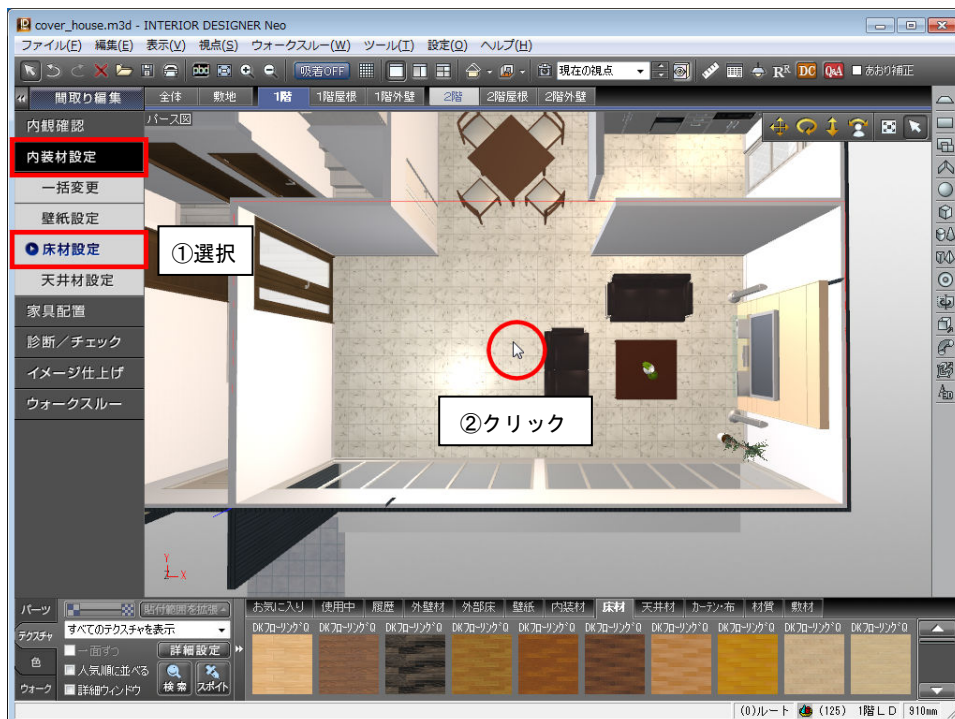
※「インテリアデザイナーNeo」で作成しております。

対象バージョン

インテリアデザイナーNeo、3DマイホームデザイナーPRO7/PRO6 ほか

操作1 編集したい部屋のパーツ階層へ移動します。

- 1) ナビの[内装材設定]－[床材設定]を選択し、設定を変更したい部屋をクリックして選択状態にします。

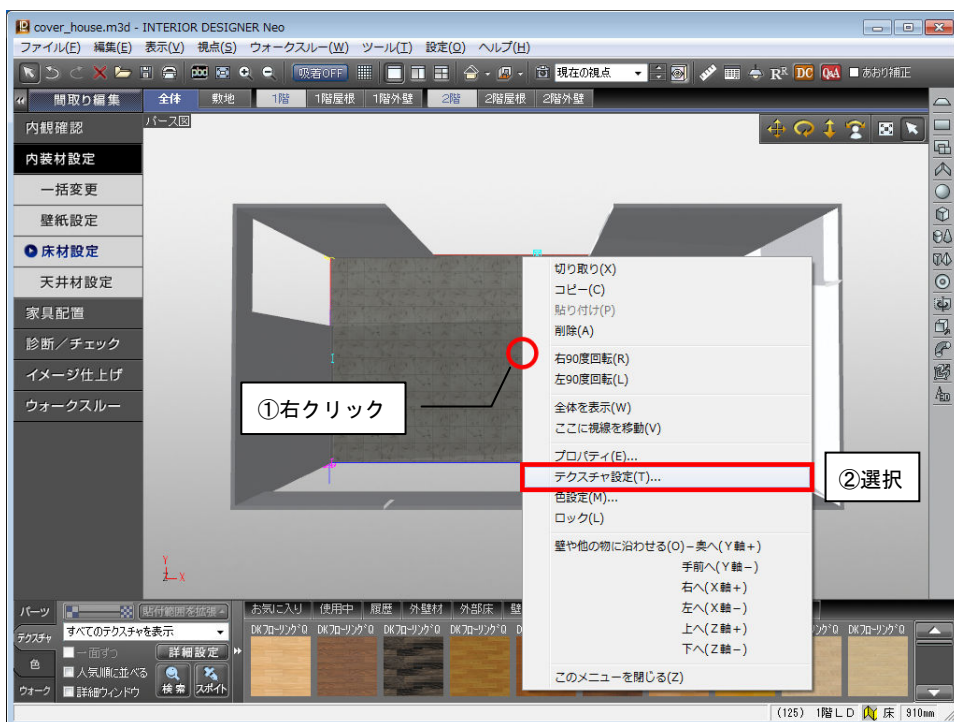


- 2) 選択した部屋を右クリックして[このパーツ階層へ移る]を選択します。
部屋の階層に移動し、選択した部屋だけが表示されます。



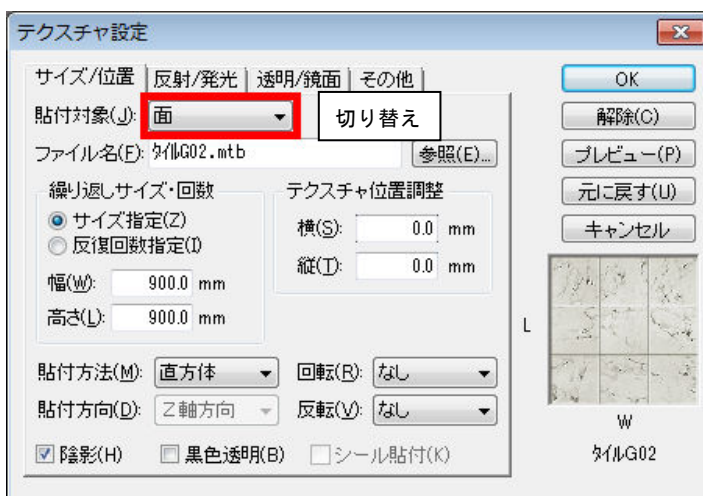
操作2 床材のテクスチャを設定します。

- 1) 床をクリックして選択状態にします。
選択した床を右クリックして[テクスチャ設定]を選択します。

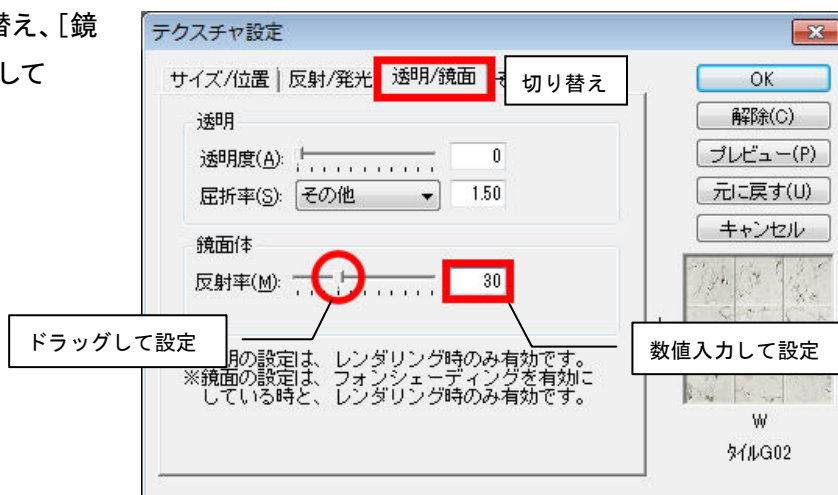


- 2) 表示された[テクスチャ設定]で、
[貼付対象]を「面」に切り替えます。

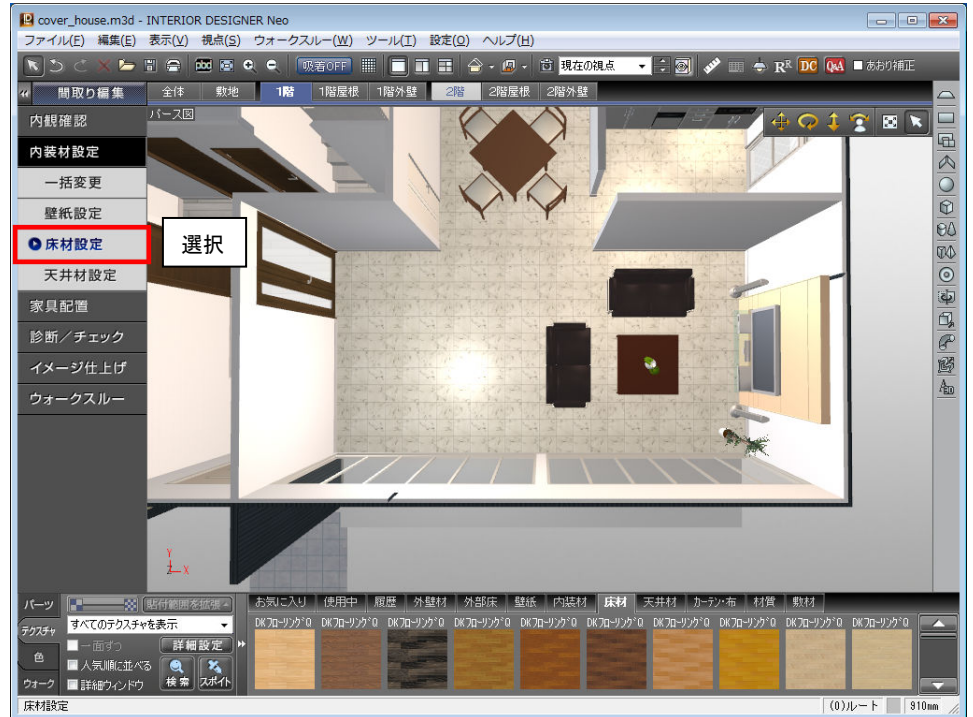
[貼付対象] が変更できない場合は、そのままにしておきます。



- 3) [透明/鏡面]タブに切り替え、[鏡面体]の「反射率」を設定して
[OK]をクリックします。



- 4) ナビの[内装材設定]－[床材設定]を選択します。
元の階層に戻ります。



- 5) 視点を調整し、ナビの[イメージ仕上げ]－[高画質出力]を選択して高画質出力をおこないます。

設定した反射率は、パース図上では反映されません。
高画質出力することで反映されます。

